

活動レポート

オホーツク技術士委員会

文責：オホーツク技術士委員会 幹事 大澤公浩

令和元年度 定期総会・技術講演会

1. はじめに

オホーツク技術士委員会は毎年春と秋に技術士の社会貢献の一環として、一般の方々も対象とした技術講演会を開催しております。

今回は 5 月に開催した総会と技術講演会の内容について報告いたします。

なお技術講演会は網走開発建設部、網走建設管理部、各地方自治体や建設業に従事する技術者の方、道内のコンサルの方、また一般の方にも参加いただき、総勢 135 名以上の技術講演会となりました。

2. 定期総会

○日 時：令和元年 5 月 24 日(金)午後 2 時～

○場 所：北見プラザホテル(北見市)

○議事内容：

(1)2018 年度 事業報告及び決算報告

(2)2019 年度 事業計画案及び予算案

(3)役員改選

総会は滞りなく進められ、決算報告・予算案、事業については例年通り春と秋に技術講演会を開催することで皆様の同意を得られました。

今年度は役員改選の年でもあり、長年幹事を務めた本間技術士がオホーツク管外への転居により、本総会をもって任期を終えることとなりました。

新役員として坂口技術士を新幹事に選任し、皆様の拍手により承認されました。

【改選新役員】

役職	氏名	所属
顧問	大島 俊之	札幌サテライトオフィス
代表	橘 邦彦	(株)パル設計事務所
副代表	島田 昭三	サン技術コンサルタント(株)
副代表	中崎 孝俊	北見市議会議員

副代表	高橋 一浩	網走開発建設部
幹事長	猪口 公志	サン技術コンサルタント(株)
幹事	岡田 包義	北見工業大学
幹事	坂口 彰則	(株)ドボク管理
幹事	牧野 勇治	(株)中神土木設計事務所
幹事	益村 公人	益村測量設計(株)
幹事	佐藤 貴之	北見市役所
幹事	土田 好起	斜里建設工業(株)
幹事	久保 元	日東建設(株)
幹事	荒木 真	北見市役所
幹事	巴 章匡	遠軽町役場
幹事	大澤 公浩	遠軽町役場
監査	坂上 琢也	(株)ドボク管理
監査	工藤 祥久	北見市役所

3. 技術講演会

○日 時：令和元年 5 月 24 日(金)午後 3 時～

技術講演会は、オホーツク技術士委員会橘邦彦代表の挨拶から始まりました。



写真-1 主催者挨拶

技術講演会開催にあたり北見市選出の北海道議会議員、船橋賢二様より開催にあたっての祝辞をいただき、講演会を開催しました。



写真-2 来賓挨拶



写真-3 講演会風景

○講演 1：網走川流域における安全・安心の取り組み
～公物管理と治水事業～

講師：オホーツク総合振興局 網走建設管理部
事業室事業課 主幹 相原 直浩 技術士

(1) アイスジャムについて

過去おこったアイスジャムによる被害について、講演されました。

河川でおこるアイスジャムとは、冬期凍った川が春先の気温の上昇に伴い融けて下流へと流れ、流れが遅いところで氷が詰まった結果、河川の流れをせき止める現象とのことです。

平成 30 年 3 月 9 日網走川で発生したアイスジャムのせいで、河川の水位が上昇し、畑や道路への溢水がありました。

網走建設管理部では発生しそうな時期や箇所を把握しパトロールに反映させることで、被害を未然に防止することを目的としているそうです。

(2) 駒生川について

北海道の川づくりビジョンによる取り組みを行った網走川水系駒生川(美幌町)の事例について、講演されました。

洪水被害のあった駒生川を河川整備した結果、洪水被害は減りましたが、生き物が住めない川となっていました。

このことから平成 18 年に駒生川ワークショップを設立し住民意見を反映させ、手づくり魚道の整備や河畔林の育成に努め、現在では川の生き物が戻ってきたそうです。



写真-4 相原講師

○講演 2：オホーツクにおける食と観光を支える道路インフラ

講師：北海道開発局

網走開発建設部 部長 村上 昌仁 氏

(1) 第 8 期北海道総合開発計画について

北海道は農林水産業・観光等を担っている「生産空間」「地方市街地」「圏域中心都市」に距離がある広域分散型社会だそうです。

北海道の生産空間を戦略的産業ととらえています。人口定着地と生産空間までの距離が遠く、人口減少がこのまま進むと生産空間を維持できないため、その発展を促すことが急務だそうです。

このような現状を踏まえ物流や移動の効率化に向けた整備をおこなうため、第 8 期北海道総合開発計



写真-5 村上講師

画が策定されているとのことです。

(2) オホーツク圏の事業について

全国の圏域中心都市と県庁所在地間において唯一、北海道のみ高規格道路でつながっておらず、高規格道路の整備率も全国85%に対し64%という状況だそうです。

令和元年度は旭川紋別自動車道の遠軽瀬戸瀬IC～遠軽IC間が開通予定となっているそうです。

今後は旭川紋別自動車道(遠軽～上湧別間)、遠軽北見道路、北海道横断自動車道(端野～高野間、陸別～訓子府間)の整備に向けて、取り組みを進めていきたいとのことです。

4. 新合格者・新規会員祝賀懇親会

講演後、講師の方、合格者、新規会員を囲んで、祝賀懇親会を開催しました。

中崎副代表の挨拶、牧野技術士の乾杯で祝賀懇親会は始まり、3名の合格者から慶びの声をいただきました。

その後オホーツク技術士委員会恒例の出席者全員のマイク紹介が始まり、日ごろの技術に対する思いや技術講演会の御礼など各々述べました。



写真-6 中崎副代表の挨拶



写真-7 牧野技術士の乾杯



写真-8 2部門目を合格された本間技術士



写真-9 新合格者となられた工藤技術士



写真-10 新合格者となられた三坂技術士

5. おわりに

令和という新元号に変わった記念すべき年の最初の技術講演会を無事終えることができました。

オホーツク技術士委員会は今後も講演会などを通じ、地域への貢献をしたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

結びとなりますが令和も皆様のご健勝とさらなる飛躍を祈念し、報告いたします。